

決算ハイライト

コカ・コーラ (KO)

対市場予想(売上)*?



対市場予想(EPS)*?



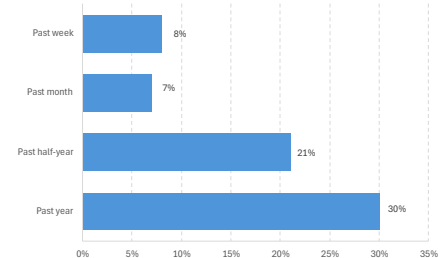
29 Jul 2026

日付	2026-07-29
ティッカー	KO
時価総額 (USD M)	379,780
英文社名	The Coca-Cola Company
業種分類	Consumer Defensive
現在の価格 (USD)	88.27
52 週間高 (USD)	90.22
52 週間低い (USD)	65.35
PER	28.2
PBR	10.5
推定年間配当利回り(%)	2.4%
ベータ	0.3

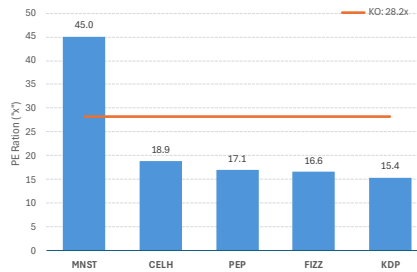
KO vs S&P 500 (180 days)



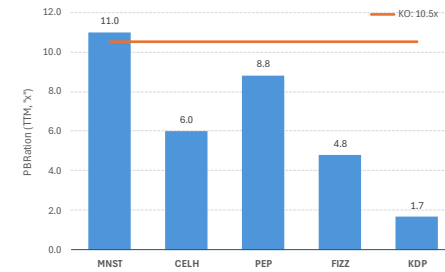
Share price performance



PE ratios



PB ratios



Sources: Wiseshells, MSN.com, Yahoo! Finance, sec.com, the Company

- KO 7 月 28 日の寄付き前に FY26 年第 2 四半期の決算を発表した。四半期売上と EPS は予想を上回った。

(US\$)	Latest Quarter	Forecasts	
売上	13.4 billion (Exp. 13.17B)	Next Reporting Quarter: -	Full Year: approx. 5% growth
EPS	0.97 (Exp. 0.932)	Next Reporting Quarter: -	Full Year: 9% to 10% growth

Source: MSN.com, wsj.com, barrons.com, Yahoo! Finance, sec.com, the Company

- 四半期売上は前年同期比+7%、GAAP 基準の純利益は 44 億ドル（前年同期は 38 億ドル）、6 か月間のフリーキャッシュフローは 69 億ドル（前年同期は-21 億ドル）だった。
- 営業利益率は 34.9%、前年の 34.1%から改善した。
- KO は売上と EPS の成長予想をそれぞれ約 1 ポイント上方修正した。
- 世界ユニット出荷台数は+5%：インド、中国、アメリカ、ブラジルが牽引した。
- KO は世界のノンアルコール RTD（すぐ飲める飲料）市場でもシェアを伸ばした。北米では、ユニットケースの販売量が 3%増加した。これはオーガニック売上の成長と運営費の削減によるものである。
- カ・コーラ ゼロシュガーは 16%の売上成長で、トレードマークのコカ・コーラは 5%成長した。C
- アジア太平洋地域は、ボリュームで最も成長が早く、8%増加した。
- - 今月初め、KO は、自社の子会社（フェアライフの乳製品ライン）がランサムウェア攻撃を受け、製造システムへの不正アクセスがあったため、米国内の生産業務をすべて停止したと報告しました。
- - KO は、その攻撃が会社にも実質的な影響を与える可能性があるかどうかまだ判断していないとコメントした。

本資料は、あかつき証券（以下、「当社」という）がお客様に情報・サービスの提供をすることを目的としております。本資料における情報提供は当社が十分信頼できると判断した情報に基づいておりますが、その正確性、妥当性、および完全性について一切保証するものではありません。本情報に依拠したことにより損害が発生した場合であっても、その一切の損害について当社は責任を負うものではありません。また本資料はお客様に対して税金・法律・投資上のアドバイスを提供する目的で作成されたものではありません。お取引の決定や判断はお客様自身でなさるようにお願い致します。

国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクがあります。株価の下落や発行者の信用状況の悪化等により、投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。

国内株式の手数料等諸費用について

- 国内株式の売買取引にてご負担いただく委託手数料は、約定代金に対して最大 1.265%（税込）、最低 2,750 円（税込）です。ただし、売却時に限り約定代金が 2,750 円未満の場合には売却代金の 11.0%（税込）です。
- 株式を募集等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

外国株式のリスク

- 外国株式投資にあたっては、価格変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、流動性（換金性等）リスク、国や地域の経済情勢等のントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により投資元本を割り込み、損失を被ることがあります。
- 各国の取引ルールの違いにより、取引開始前にご注文されても、始値で約定されない場合や、ご注文内容が当該証券の高値、安値の範囲であっても約定されない場合があります。
- 外国株式の銘柄（国内取引所上場銘柄および国内非上場公募銘柄等を除く）については、わが国の金融商品取引法に基づいた発行者開示は行われていません。

外国株式の手数料等諸費用について

- 国内取次手数料と現地でかかる手数料および諸費用の両方が必要となります。現地でかかる手数料および諸費用の額は金融商品取引所によって異なりますので、その額をあらかじめ記載することはできません。
- 国内取次手数料は、最大で 16.5%（約定代金 5 万円以下の場合）です。
- 国内店頭（仕切り）取引については、お客様の購入価格または売却価格を当社が提示します。当社が提示する価格には必要コスト（手数料相当額含む）が含まれているため、別途手数料はかかりません。
- 外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面および目論見書またはお客様向け資料等をよくお読みください。

商号等	:	あかつき証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 67 号
本店所在地	:	〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 17-10 日本橋小網町スクエアビル 5 階
加入協会	:	日本証券業協会 一般社団法人 資産運用業協会
連絡先	:	0120-753-960（オペレーションセンター）